

平成 31 年度

新発田市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

平成 31 年度事業報告書

概 要

当協議会の 5 つの基本理念（市民ニーズ基本の原則・市民活動主体の原則・民間性の原則・公私協働の原則・専門性の原則）に基づき、平成 31 年度重点事項として取り組んだ 5 項目の内容について報告いたします。

① 少子高齢化や障がい者に対応した地域での支え合いづくり

見守り・支え合い推進事業

引き続き「地域みまもり隊」活動の推進を行いました。平成 31 年度では、地域の活動として自治会・町内会単位や学校と連携した取り組みなど、見守り支え合いの活動が広がっています。

ふくし出前講座事業

小学校及び中学校の校長会や、自治会・町内会等に福祉教育に関する周知に努めた結果、福祉関係機関と連携し、学校や地域での福祉に触れる機会を増やすことができました。

ボランティア活動推進事業

ボランティア連絡協議会の事務局を担うとともに、様々なボランティアへのニーズに対応するため、相談対応や各種講座等を開催しました。

放課後等デイサービス事業

複合型福祉施設“ほのぼの家族”において、障がい児が放課後や夏休みなどの長期休暇時に安心して過ごすことのできる場を提供しました。

② 健やかな子育てと若者世代への支援

福祉教育推進事業（ふれ愛ワークキャンプ・Summer 倶楽部ふくし・ふくし出前講座）

ふれ愛ワークキャンプでは、小学校 4・5・6 年生及び中学生の夏休みに 1 泊 2 日の体験キャンプを実施し、障がい者との直接のふれあい等をつうじて、福祉について学ぶ機会を提供しました。

Summer 倶楽部ふくしでは、中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生を対象に夏休みを活用し福祉体験講座を実施しました。

若者自立支援事業

様々な理由から生きづらさを抱える若者が、安心して「思い」や「情報」を共有し不安の解消や、社会につながるための第一歩となる居場所の運営を行いました。また、その親の不安解消や親同士の交流等を目的に親のサロンも併せて開催し、総合的な不安の解消につとめました。

子育て支援センター（ベビープログラム、出張ほのぼの家族）

複合型福祉施設“ほのぼの家族”において、子育て支援センターを開設し、子育て中の家族の支援として、プレイルームの開設や一時預かり、保育士による育児相談等行いました。また、初めて母親になる方の悩みの解消や孤立の解消等を目的とした「ベビープログラム」事業についても年 3 回実施しました。

③ 住民主体による健康増進や介護予防活動の推進

ふれあい・いきいきサロン事業

在宅高齢者の社会的孤立の解消や生きがいつくり、閉じこもり防止、健康の維持向上等を図ることを目的に、地域のボランティアが主体となつて行うサロン活動について、設立や活動維持の支援を行いました。また、市の行う介護予防事業「ときめき週1クラブ」についても連携して高齢者の健康の維持向上に努めました。

中央地域包括支援センター運営事業

認知症サポーター養成講座を積極的に実施し、836名を養成し認知症の理解・介護予防を啓発しました。ときめき週1クラブの立ち上げ支援や総合相談時に地域のサロンなどの地域資源を紹介し介護予防に結びました。自立支援を目的に介護保険サービスにこだわらない個別性のあるケアプラン作りに努め、圏域の居宅支援事業所にも助言指導を実施しました。

介護保険事業

生活機能の維持・向上を図るため、運動機能向上や認知機能低下予防など本人、家族、担当ケアマネジャーと連携して計画を作成し介護サービスを提供しました。常にその人らしい自立支援に着目したサービスに取り組みました。

④ 地域での防災・防犯力の強化や避難行動要支援者への支援

災害に備えた体制整備

平成31年度では、五十公野地区、中井地区、加治地区、松浦地区の4地区で、災害時の行動や、地域での助け合いの大切さについて理解を深めることを目的に、地域連携防災訓練を行いました。また、災害時の重要性・期待が高まっている災害ボランティア活動について、理解を深め安心安全のまちづくりに積極的に参画していただくことを目的に初級及び中級の災害ボランティア研修を実施しました。

⑤ 利用者のニーズに応じた福祉サービスの量と質の確保

総合相談事業

社会福祉士を中心とした地区担当制を構築し、あらゆる生活課題の支援に向けての相談を受け付けました。また、市内17地区に対して引き続き担当職員を配置し、地域からの相談の窓口とし、地域ニーズを的確に把握し支援を行いました。

また、高齢者とその家族を対象とした「安心相談会」1回と、空家予防事業による「暮らしと住まいのふくし相談会」を2回開催し、個々の不安の解消に努めました。

成年後見支援事業

相談窓口（成年後見センター）を設置し、一般の相談を受け付けるとともに、地域や企業からの要請による勉強会や、包括支援センター等関係機関との連携を行いながら制度の周知、活用に努めました。

法人後見事業については、平成31年度には6件の受任がありました。また、受任に係る業務や相談対応等の職員研修を行い、適切な運用に努めました。

孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業

平成30年度から中央共同募金会の助成を受けて、高齢者の社会的孤立の予防・解消を目指し、社会的孤立からこれまで住んでいた住居が空家に至る過程を連続的にとらえ、つながりの再構築から終末期であってもその人の尊厳が守られたくらしの実現を目指し、各種士業団体、医療関係、建築関係、ふくしの関係機関や団体、そして行政等によるネットワークを構築し協議及び検討を行いました。

主な実施項目としてはネットワーク会議（部会）の開催、相談会の開催、民生委員の協力によるアンケートの実施、安心ハンドブックの作成等。

次に主な事業の実績について報告いたします。

※以後ページ数のみ記載

- 1 **法人運営事業** 〈資料 2 平成 31 年度決算資金収支明細書 P1 に掲載〉
市並びに関係各機関との連携のもと、民間福祉活動の重要性について市民の理解を深め、市民ニーズに適応した社協活動の推進と関連団体等の活動支援に努めました。

(1) 理事会、監事会及び評議員会の開催（会場 ボランティアセンター）

本会の組織、事業、財政等の適正な運営を図り、総合的な企画や調整等を行うため、理事会、監事会及び評議員会を開催しました。

● 理事会 4回開催

第1回	令和元年	5月27日（月）
第2回	令和元年	6月11日（火）
第3回	令和元年	11月26日（火）
第4回	令和2年	3月17日（火）（書面決議）

● 評議員会 3回開催

第1回	令和元年	6月11日（火）
第2回	令和元年	12月10日（火）
第3回	令和2年	3月25日（水）（書面決議）

● 監事会 1回開催

第1回	令和元年	5月21日（火）
-----	------	----------

(2) 新発田市社会福祉協議会会員の拡充と会費の確保

社会福祉協議会・社会福祉協議会の行っている福祉事業等に対する市民の理解を深めるため、自治会の総会や、事業等で地域に出向いた際に会費を活用した地域活動助成について説明等行ってきましたが、平成 31 年度においては世帯数は増加しましたが会費については減少となっています。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
加入世帯（世帯）	28,910	28,253	29,392
会費（円）	8,833,462	8,717,906	8,574,878

(3) 職員研修の充実

職員の専門知識・技術を高めるため、職員研修の充実に努めました。

※本資料 38 ページ「平成 31 年度職員研修会等参加状況」を参照

2 **総合的事業**

(1) **地区福祉活動計画事業** 〈 P 4 〉

2期計画の推進に向けて引き続き地域との顔の見える関係を大切にしながら、それぞれの地区の実情に合わせた活動を行いました。また、策定後の振り返りと今後の活動について改めて地域で考える場としての懇談会の開催を推進しました。

①地区担当職員を引き続き配置しました。

②社協会費を原資とした支援制度を実施し、各地区の計画推進を支援しました。

助成地区15地区 1,700,000円

③地区懇談会の開催 開催 9地区 12回

④各地域包括支援センターが取り組む「地域ケア会議」に参加し、地域課題の解決に向けた支援をおこないました。

参加回数 3回

※毎年実施している地区福祉活動計画推進連絡会議については令和2年3月27日に予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため中止しました。

(2) **孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業** 〈 P24 〉

高齢者の社会的孤立の予防・解消を目指し、社会的孤立からそれまで住んでいた住居が空家に至る過程を連続的にとらえ、つながりの再構築から終末期であってもその人の尊厳が守られたくらしの実現を目指し各種士業団体、医療関係、建築関係、ふくしの関係機関や団体、そして行政等によるネットワークを構築し協議及び検討を行いました。

孤立化による空家の予防連絡会議の開催

構成員 弁護士、司法書士、税理士、行政書士、宅地建物取引業協会
市青年会議所、市老人クラブ連合会、県新発田地域振興局
下越地域若者サポートステーション、新潟県社会福祉協議会
医師会、歯科医師会、市自治会連合会
市民生委員児童委員連合会、市建築課
市地域在宅医療・介護連携推進センター、地域包括支援センター
新発田地区居宅介護支援事業者連絡会、市社会福祉事務所

関係機関 市社会福祉課、市高齢福祉課

アドバイザー 立正大学社会福祉学部社会福祉学科 専任講師 川本 健太郎 氏
長尾クリニック院長/日本尊厳死協会副理事長 長尾 和宏 氏

主な実施事業

○「暮らし」と「住まい」のふくし相談会について

開催数：2回

開催場所：新発田市ボランティアセンター

①令和元年6月16日の実績

相談件数：21件（キャンセル・対象外・事前面談が各1件）

相談者数：28名

相談延べ数：36件 ※相談1件で複数の内容あり

②令和2年3月29日の申込状況

申込件数：17件（5件キャンセル）

相談延べ数：29件 ※相談1件で複数の内容あり（相談延べ29件）

○セカンドライフ応援講座について

開催数：11回（8回+3追加講座）

参加延べ数：619人（セカンドライフマイスター：19人）

申込者：232人

○市民セミナー「医師に教わる在宅医療のススメ」について

開催日：10月19日 13時30分～15時30分

開催場所：新発田市地域交流センターあおり館 屋内広場

講師：平塚ファミリークリニック 院長 平塚 雅英 氏

立正大学 社会福祉学部 准教授 川本 健太郎 氏

参加者：122人

○「暮らし」と「住まい」のアンケート調査について（令和元年10月末日 集計結果）

対象：市内の65歳以上ひとり暮らし高齢者

調査期間：4月5日～6月30日

協力団体：新発田市民生委員児童委員連合会

○生きづらさを抱える若者向け「仕事3得セミナー」について

開催日：令和2年2月13日、18日、25日

参加者：47人

（2）広報活動の推進 〈 P 63 〉

市民に社会福祉協議会や福祉関係の最新の情報を提供するため、広報紙「しばた社協だより」（ボランティアだよりも併載）を中心に、社協独自のホームページ等を通じ広報に努めました。

- 「しばた社協だより」 毎月15日定期発行 計12回（全世帯に配布）

（3）援護事業 〈 P 27 〉

多様化する社会情勢の中、要保護世帯のニーズに対応するため民生委員児童委員の協力を得て、次の事業を行いました。

- 生活福祉資金の貸付事業（県社協の委託事業）
- 小口資金の貸付事業（自主事業） 〈 P30 〉

貸付件数等

	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	件数等	金額	件数等	金額	件数等	金額
生活福祉資金貸付事業	16	3,752,580	5	709,000	2	400,000
小口資金貸付事業	70	1,698,000	64	1,523,000	71	1,645,000

(4) ボランティアセンターの管理運営 〈 P 131 〉

ボランティアセンターを拠点に、市民各層が自主的で継続的なボランティア活動が可能となるよう、ボランティアセンターの効率的な利用を図るとともに、講習会や研修会を開催し、市民各層が幅広いボランティア活動に取り組まれるように努めました。

ボランティアセンターの利用状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
午前の利用者	13,782 人	11,703 人	10,705 人
午後の利用者	15,492 人	14,639 人	15,304 人
夜間の利用者	3,926 人	3,692 人	3,824 人
総合学習による利用	315 人	130 人	171 人
計	33,515 人	30,164 人	30,004 人

(5) 生活困窮者就労準備支援事業 〈 P18 〉

市の委託を受けて「生活困窮者就労準備支援事業」を実施し、さまざまな理由から就労に就くことが困難な方の就労準備についての支援を行いました。

平成 31 年度においては利用者が 12 名、このうち終了が 5 人となりました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用者数	13 人	11 人	12 人
新規利用者数	10 人	6 人	9 人
終了者数	12 人	8 人	5 人

【セミナー・研修会・説明会】

* 若者支援専門職研修会

日 時：令和元年 11 月 11 日 13 時 30 分～

会 場：新発田市ボランティアセンター

内 容：①講話、②演習

講 話：「社会的孤立を生まない支援体制の確立へ」

演 習：「相談援助から見る世帯支援の在り方」

講 師：認定特定非営利活動法人 NPO スチューデント・サポート・フェイス
代表理事 谷口 仁史 氏

参加者：42 名

* 仕事 3 得セミナー（体得セミナー）

日 時：令和 2 年 2 月 13 日（金）13 時 30 分～

会 場：新発田市ボランティアセンター

内 容：①講義、②レクリエーション体操

講 義：「日々できる！カラダが得する健康のすすめ」

体 操：「マイペースでトライ！レクリエーション体操」

講 師：認定特定非営利活動法人新発田市総合型地位スポーツクラブ
とらい夢 健康運動指導士 新保 聖子 氏
とらい夢 健康運動指導士 伊與部 悟志 氏

参加者：16 人

*仕事3得セミナー（知得セミナー）

日 時：令和2年2月18日（火）13時30分～

会 場：新発田市ボランティアセンター

内 容：①講義、②演習

講 義：「ハローワークの役割と機能～お仕事探しに必見・必聴～」

演 習：「自己理解を深めて、自分を再発見してみませんか!？」

講 師：新発田公共職業安定所 上席職業指導官 此村 尚子 氏

参加者：14人

*仕事3得セミナー（納得セミナー）

日 時：令和2年2月25日（火）9時～

会 場：①しばたパッカーズ株式会社、株式会社ウオロク コモ店

②新発田市ボランティアセンター

内 容：①職場見学、②仕事体験

見 学：上記①・②の各企業を訪問

体 験：「和菓子づくりに挑戦しよう!」

講 師：和菓子寿堂 店主 鈴木 健太郎 氏

参加者：17人

*社会福祉協議会事業の出張説明会

日 時：令和2年2月26日 午後1時～

会 場：豊谷殿

対象者：新発田中央ロータリークラブ

内 容：事業説明（若者支援・就労準備の取り組み等について）

参加企業等：45社

【その他】

*若者交流会

開催数 21回／参加者数 439名

*親のサロン

開催数 5回／参加者数 23名

*ボランティア活動

参加回数 428回

(6) 日常生活自立支援事業 〈 P9 〉

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が不十分な方々に自立した地域生活を送られるよう福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類の預かりなどの援助を行いました。

● 相談件数

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
相談件数	363件	704件	818件

● 総契約件数

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
総契約件数	32件	29件	28件

(7) 成年後見支援事業 〈 P21 〉

成年後見センターの運営

市の委託を受けて「成年後見センター」を運営し、市民の方や関係機関に向けて相談支援を行い、併せて制度に関する普及啓発のため研修会や出前講座、広報の発行を行いました。

相談件数

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
新規相談件数	86 件	93 件	105 件
継続支援件数	319 件	652 件	747 件

- ・家庭裁判所との意見交換会兼勉強会（11月28日実施 11名参加）
- ・地域包括支援センター、障害者支援機関、社会福祉協議会との連絡会
（年5回実施 ※コロナウイルスの影響により1回中止）
参集者：地域包括支援センター5か所、障害者相談支援機関2か所、社会福祉協議会、市社会福祉課、市高齢福祉課
- ・成年後見制度に関する出前講座 2回
- ・成年後見制度に関する法律相談 2回
- ・セカンドライフ応援講座「今から考える自分とこれからのこと講座」
（2回実施 延べ103名参加）
講師：新発田公証役場 公証人 今間三郎 氏、市社会福祉協議会
- ・新発田市成年後見センター主催成年後見セミナー後相談会（12月7日開催 3件）
相談員：いわふね市民法律事務所 弁護士 佐藤 克哉 氏、市社会福祉協議会

法人後見事業

平成28年10月に家庭裁判所に法人後見人等の名簿登録を行い、法人として後見業務ができる体制を整備し、継続的・組織的な支援を必要とする方の相談対応を行い、今年度は3件を法人後見として受任しました。

相談件数

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
相談受付件数	3 件	3 件	6 件
受任件数	2 件	3 件	6 件
終了			1 件

- 法人後見運営委員会 開催 2回
- 職員向け研修会の開催 開催 4回

(8) 産学官民連携地域型「中間支援組織」の構築事業

市が進める「産学官民連携地域型中間支援組織」の構築事業については、地域住民の目線に立ちながら、そこに住む人たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、協力してきました。

- 総会
日 時 令和元年5月14日(火) 13:30～14:30
会 場 カルチャーセンター ミーティングルーム
- 理事会・幹事会合同会議
第1回会議
日 時 平成31年4月24日(木) 11:00～12:00
会 場 カルチャーセンター ミーティングルーム

第2回
日 時 令和元年10月24日(木) 10:30～12:00
会 場 地域交流センターあおり館 会議室

(9) ふくし教育の推進 〈 P72 〉

平成31年度は年度当初に小学校及び中学校の校長会に福祉教育に関する資料(メニュー)を提出し、社協で行う福祉教育の周知に努めました。

- 「ふくし出前講座」への講師派遣回数

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
小学校	53	60	49
中学校	10	10	11
高校、大学	3	6	2
地 域	8	10	26
その他	10	6	10
合計	84	92	98

- ふれ愛ワークキャンプ

- ・対 象 小学4・5・6年生、中学生
- ・期 日 令和元年8月3日～8月4日

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
参加者	25人	17人	13人

- Summer倶楽部ふくし

- ・対 象 中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生
- ・期 日 令和元年8月1日～令和元年8月31日 全8回

	平29年度	平30年度	平成31年度
受講者	77人	71人	82人

(10) 表彰事業 (P1)

従来の菅原ボランティア基金助成及び小嶋福祉賞基金顕彰においては、運用益を活用しながら事業を行ってきたが、金利の低迷により、運用益が見込めなくなったことから、当協議会が行う他の表彰事業と一体化し、功労のある方を表彰しました。

- ・日 時 : 令和元年11月30日(土) 11:30~16:00
- ・会 場 : 新発田地域交流センター
- ・参加者 : 社会福祉協議会理事、表彰選考委員、民生委員各地区会長
ボランティア連絡協議会長
- ・表彰者 民生委員児童委員功勞 33名
社会福祉事業・ボランティア活動功勞 個人15名 ・ 団体6団体

(11) 災害に備えた体制整備 (P12)

● 災害ボランティア養成研修会の開催

災害ボランティア活動は、ますます社会的期待が高まっています。そうしたことから、災害ボランティアの果たす役割や活動について理解を深め、防災意識の高揚をはかり、安心・安全のまちづくりに積極的に参加していただくことを目的として各種研修会を開催しました。

① 地域連携防災訓練(災害ボランティア研修会 初級編)

地域の行う防災訓練と連携し、行うことでより多くの方に防災や災害時のボランティア活動について考えるきっかけを作ることを目的として、初級研修を地域の行う防災訓練に合わせて行いました。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
受講者	456人	250人	590人

- ・五十公野地区地域連携防災訓練 300人(災害ボランティア研修会 初級編)
- ・中井コミュニティ防災講演会 60人(災害ボランティア研修会 初級編)
- ・加治地区防災シンポジウム 150人(災害ボランティア研修会 初級編)
- ・松浦地区防災講演会 80人(災害ボランティア研修会 初級編)

② 「地域とつくる防災フォーラム」(災害ボランティア講座 初級編)

- ・期 日 令和元年9月1日(日)
- ・会 場 新発田地域交流センター
- ・講 師 社会福祉法人石巻市社会福祉協議会
復興支援課課長 阿部 由紀 氏
NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長
李 仁鉄 氏

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
受講者	25人	172人	124人

※平成28・29年度は講座形式で実施

③ 災害ボランティア講座 初・中級編

- ・期 日 令和元年10月26日(土)
- ・会 場 七葉コミュニティセンター
- ・講 師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 氏
村上市社会福祉協議会総務課係長 忠 稔 氏

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
受講者	26人	25人	41人

● 除雪ボランティア活動

除雪ボランティア『雪のけ隊』を組織し、一人暮らし高齢者や障がいのある方で自力での除雪が困難な方々へ、生活通路の除雪活動を行いました。

除雪ボランティア「雪のけ隊」の活動

期 間 令和元年12月～令和2年2月

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
対象世帯	39世帯	6世帯	8世帯
活動件数	51件	1件	11件
活動延べ人数	57人	1人	11人
ボランティア登録数	111人	68人	93人

(12) マイクロバス(ボランティア号) 運行事業 < P 66 >

マイクロバスを運行し、ボランティア活動や地域福祉活動の円滑な推進に務めました。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
運行回数	168回	103回	130回

(13) 県共同募金会新発田市共同募金委員会事務局の運営

- 新潟県共同募金会新発田市共同募金委員会の事務局を担当し、市民の理解と募金委員・募金協力委員・福祉関係者等の協力を得て、連帯感の高揚と募金活動の円滑な推進と拡充を図り、共同募金の実績増を図りました。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
一般募金	14,487,114円	14,274,890円	14,186,330円

A 配分額 6,266,000円(平成31年度事業費として新潟県全体の福祉に活用されます。)

B 配分額 8,420,886円(平成31年度事業費として市内の地域福祉推進に活用されます。)

災害世帯へ県共同募金会からの見舞い金等お届けしました。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
見舞金	4世帯 40,000円	6世帯 60,000円	0世帯 0円
弔慰金	0件 0円	0件 0円	0件 0円

- 福祉団体支援

高齢者や障がい者等各種福祉団体活動の活性化を目的に助成しました。

助 成 先	助成金額 (円)
(ア) 新発田市老人クラブ連合会への助成	450,000
(イ) 身体障害者団体連合会への助成	100,000
(ウ) 民生委員児童委員連合会助成	300,000
(エ) 地区民生委員協議会助成	10 地区 555,000
(オ) 自治会連合会への助成	500,000

- 地域支え合い活動支援事業公募型助成

地域の福祉を支える様々なボランティア活動や市民活動団体を支援し、市民参加による福祉のまちづくりを進めるため、公募により下記団体に助成しました。

団 体 名	助成金額 (円)
本町1丁目町内会	134,000
NPO法人 新発田科学技術ネットワーク	146,000
城北町1丁目自治会	146,000
NPO 五十公野もりづくりボランティアの会	131,000
特定非営利法人 新発田市手をつなぐ育成会	58,000
スマイル	97,000
松岡相撲保存会	142,000
住吉地区自治会連合会	146,000

(14) 新発田市民生委員児童委員連合会事務局の運営

市民生委員児童委員連合会の事務局を担当し、会の活動を推進するとともに地域福祉・在宅福祉活動の推進に努めました。

- 民生委員児童委員の資質向上と適切な援助活動を推進するため、研修会と視察研修を行い、活動の推進に努めました。
- 毎月役員会及び、理事会を開催し関係機関との連携を図りました。
- 活動の活発化を図るため、企画部・児童部の活動推進に努めました。

(15) 日本赤十字社新潟県支部新発田市地区事務局の運営

日赤新発田市地区の事務局を担当し、赤十字の「人道」・「博愛」の精神を尊重し、その活動と精神が常に生かされるよう市民に啓発するとともに、赤十字の活動財源である協力金の増強に努めました。

- 市民を対象とした救急教室の開催。また、日赤安全奉仕団・日赤奉仕団が防災訓練・福祉施設での奉仕作業等の活動を積極的に展開されるよう努めました。
- 日赤協力金収納実績

	平成 28 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
日赤社費・協力金 収納実績	10,555,779 円	10,443,278 円	10,197,709 円

- 災害世帯へ見舞金をお届けしました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
災害見舞金	4 世帯 40,000 円	7 世帯 64,000 円	0 世帯 0 円
弔慰金	—	—	—

- 救急員養成講習

- ・期 日 令和元年 5 月 1 2 日～5 月 2 6 日 毎週日曜日他 計 3 回
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 日本赤十字社救急法指導員

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
参加者	9 人	2 人	10 人

- 基礎（AED）講習会

- ・期 日 令和元年 5 月 1 2 日
- ・会 場 ボランティアセンター
- ・講 師 日本赤十字社救急法指導員

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
参加者	3 人	3 人	0 人

（16）新発田市ボランティア連絡協議会事務局の運営

- ボランティア連絡協議会

（ア）総 会

- ・期 日 平成 31 年 4 月 1 6 日（火）
- ・会 場 新発田市ボランティアセンター
- ・参加者 会員、事務局 計 6 6 人

（イ）研修視察

- ・期 日 令和元年 7 月 1 2 日（金）
- ・視 察 先 長岡市社会福祉協議会 中之島支所 他
- ・参加者 会員、事務局 計 7 8 人

3 介護保険事業

（1）居宅介護支援事業 〈 P143 〉

介護保険法に基づき、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、居宅サービスの提供が確保されるよう努めました

- しばた社協居宅介護支援センター

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
給付管理件数	2,268 件	2,432 件	2,539 件
介護予防ケアプラン 作成件数	575 件	497 件	544 件

(2) 通所介護事業（デイサービス事業） 〈 P84 〉

介護保険法に基づき、日常生活上の世話及び機能訓練を行い、社会的孤立感の解消、心身の機能維持、家族の身体的・精神的負担の軽減に努めました。

- 新発田北デイサービスセンター 〈 P84 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 4 日
 - (イ) 延利用者数 8, 3 8 9 人 (一日平均 2 3. 0 人)
 - (ウ) 定員数 3 1 人

- 加治川デイサービスセンター 〈 P99 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 4 日
 - (イ) 延利用者数 7, 7 5 7 人 (一日平均 2 1. 3 人)
 - (ウ) 定員数 3 5 人

- 豊浦デイサービスセンター 〈 P94 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 4 日
 - (イ) 延利用者数 7, 0 4 2 人 (一日平均 1 9. 3 人)
 - (ウ) 定員数 2 7 人

- 新発田南デイサービスセンター 〈 P89 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 4 日
 - (イ) 延利用者数 7, 9 6 2 人 (一日平均 2 1. 9 人)
 - (ウ) 高齢者、障がい者を合わせた定員数 3 5 人 (6 月～)

- 身体障がい者
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 4 日
 - (イ) 延利用者数 1, 1 5 1 人 (一日平均 3. 2 人)

(3) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス事業） 〈 P102 〉

介護保険法に基づき、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護、その他生活全般にわたる援助を目的とし、事業展開に努めました。また、介護保険認定外の高齢者や障がい者で生活支援を必要とする家庭を訪問し必要なサービスに努めました。

- 新発田市社協訪問介護事業所
 - 訪問介護 派遣延回数 1, 6 2 8 回
 - 介護予防訪問介護 派遣延回数 1, 1 0 5 回

4 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動の推進 〈 P12 〉

ともに助け合い「ともに生きる」力と豊かさを育むため、ボランティア活動に対する市民の関心を高め、多くの市民による積極的な活動への参加を促し、だれもが安全で安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みを推進しました。

- 聴覚障がい者に対するボランティア活動

- (ア) 新発田手話サークル・木の芽の会による手話通訳

- (ふくしの集い等)

- (イ) 要約筆記サークル四季による要約筆記

- (ふくしの集い等)

- 視覚障がい者に対するボランティア活動

- (ア) 音声訳ボランティア「むぎの会」……新発田市の受託事業「声の広報発行事業」として「広報しばた」・「社協だより」その他公共広報紙を録音テープ及びCDに吹き込み送付（情報提供）、個人からの図書等の音声訳依頼への対応等

- 対象者 19人

- (イ) 点訳奉仕団まどかグループ ……市立図書館の図書目録作成、県立図書館の点訳図書作成、自動販売機の点字表示の作成等

- (ウ) 新発田音声パソコンフィンゲル ……音声パソコンの指導（定例会 毎週月曜日）

- (エ) 拡大写本「結の会」……弱視児童用の小学校教科書を製作

※その他、ボランティアグループがそれぞれのグループ活動を通し、ボランティア活動を展開しました。

(2) 第31回ボランティア フェスティバル 〈 P 15 〉

※令和元年10月12日(土)に予定していましたボランティアフェスティバルは、台風19号の接近により、中止いたしました。

(3) 24時間テレビチャリティー（日本テレビ・全国社協との協力事業） 〈 P13 〉

- ・期 日 令和元年8月24日(土)～25日(日)

- ・会 場 イオンモール新発田店

- ・協 力 者 学生ボランティア“Summer 倶楽部ふくし” 延べ 28人

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
募金実績額	399,610 円	409,032 円	377,376 円

(4) 各種ボランティア講座の開催 〈 P13 〉

おためしボランティア講座2019

従来よりもハードルを低くして、「ちょっと体験」からボランティア活動への第一歩を踏み出していただくことを目的とした気楽にできる初心者向け体験講座を実施しました。

日時		講座内容	人数
1	6月17日(月) 13:30~15:00	【ボランティアガイダンス】集会室1・2 講師：新発田市社会福祉協議会 内容：ボランティア活動について学び、今後のボランティア活動へ活かします。	3人
2	6月21日(金) 10:00~12:00	【点訳体験講座】研修室2・3 講師：日赤点訳奉仕団新発田まどかグループ 内容：点字について学び、実際に点筆を使って点字を打つ体験をします。	4人
3	6月22日(土) 13:30~15:30	【音声訳体験講座】研修室2・3 講師：音声訳 むぎの会 内容：目の不自由な方のために、文字情報を音声情報に替えてCDに録音する「音声訳」の体験をします。	5人
4	7月5日(金) 10:00~12:00	【拡大写本体験講座】研修室1 講師：拡大写本「結の会」 内容：弱視の方のために読みやすい大きな文字に写本する「拡大写本」の体験を行います。	5人
5	7月6日(土) 13:30~15:30	【要約筆記体験講座】研修室2・3 講師：要約筆記サークル四季 内容：耳が不自由な方のために、話されている内容を要約して文字にする「要約筆記」について学び、体験します。	3人
6	7月11日(木) 10:00~12:00	【手話体験講座】研修室2・3 講師：手話サークル 木の芽の会 内容：耳が不自由な方のコミュニケーション方法の一つである「手話」について学び、体験します。	5人

(5) ふくしの集い

- ・期 日 令和元年11月30日(土)
- ・会 場 新発田市生涯学習センター
- ・第1部 社会福祉協議会長表彰式
- ・第2部 講演 「人生のエンディングから「暮らし」と「住まい」を考える
～無縁社会と社会的孤立の処方箋～」
立正大学 社会福祉学部 准教授 川本 健太郎 氏
金城学院大学 人間科学部 講師 橋川 健祐 氏
- ・参加者 241人

(6) 見守り・支え合いの「ながら活動」の推進

平成28年度からスタートした「地域みまもり隊」では、日常の生活・活動を送りながら行う“ながら活動”として民生・児童委員や自治会連合会をはじめ、市民の皆様はこの活動の趣旨を説明してきました。平成31年度には165団体（1,787名）、個人登録122世帯（139名、3匹）と大変多くの方の登録いただき、身近な見守り・支え合い活動が徐々に広がってきています。この活動で得られた“気づき”課題解決に向けて当会が繋ぐ役割を果たしています。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
団 体	118団体 1,213人	135団体 1,520人	165団体 1,787人
個 人	74世帯 90人	82世帯 100人	122世帯 139人、3匹

● 地域みまもり隊の集い2019

- ・期 日 令和元年6月28日（日）
- ・会 場 新発田市地域交流センターあおり館1階 屋内広場
- ・【事業説明】 地域における見守り活動の推進に向けて
～地域みまもり隊の「活動状況」と「これから」～
新発田市社会福祉協議会 地域福祉課
- ・【話題提供】 地域密着型のまちの電気屋さんの取り組み
～ながら見守り活動と見守り機能付き家電の紹介～
新潟県電気商業組合新発田支部 支部長 澁谷 博 氏
- ・【活動報告】 地域の見守りの「今」そして「10年後」
～あなたの気づきが見守りにつながる～
アドバイザー 一新綜合法律事務所 新発田事務所 弁護士 中川 正一 氏
活動報告 松岡自治会、東豊小学校見守り隊、フードバンクしばた
- ・参加者 167人

● 外ヶ輪地区地域見守り隊研修会&交流会

- ・期 日 令和元年12月5日（木）
- ・会 場 新発田市地域交流センターあおり館1階 屋内広場
- ・講 師 猿橋地区自治会長 川上 克義 氏
- ・参 加 71人

5 在宅福祉サービス事業の推進

高齢者をはじめ障がい者が在宅で安心して生活できるよう、当事者や地域のニーズに合ったサービスが提供できるように努めました。

(1) 在宅高齢者給食サービス事業 〈P151〉

● 新発田市給食ボランティアグループ（新発田・豊浦地区）

- ・実施回数 47回
- ・調理ボランティア延べ 443人
- ・隣保館サロン弁当 1回 100食
- ・運転ボランティア延べ 553人
- ・ボランティア 16人

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
配食数（延べ）	3,054食	2,788食	2,637食

- ボランティア紫雲寺友の会（紫雲寺・加治川地区）

- ・実施回数 45回

- ・調理ボランティア延べ 281人 ・運転ボランティア延べ 1,144人

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
配食数（延べ）	580 食	392 食	316 食

（2）新発田中央地域包括支援センター 〈 P147 〉

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために地域の中に積極的に入って問題の発見に努め、保健・福祉・医療の専門職や民生委員、ボランティア等地域福祉を支える様々な関係者と連携を創り、ネットワークの構築を図り、地域において総合的なマネジメントを実施し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるように支援しました。

- 介護予防支援業務

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
予防給付件数	3,993 件	3,267 件	2,769 件
介護予防ケアマネジメントA	1,243 件	2,282 件	1,688 件
介護予防ケアマネジメントB	136 件	120 件	88 件

- 包括的支援業務

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
総合相談件数（実／延）	3,008 件 /4,515 件	2,769 件 /3,919 件	3,160 件 /4,384 件
権利擁護事業件数(実／延)	55 件/484 件	36 件/484 件	39 件/256 件
住宅改修支援件数（実）	6 件	8 件	16 件

- 地域ケア会議の開催

平成 31 年度には、地域ケア個別会議を 10 回開催し、それぞれの課題解決に取り組みました。

（3）生活応援団 〈 P6 〉

「手助けが必要な人に手助けできる人がお手伝いする」という趣旨のもと、「ちょっと誰かに手を貸してもらいたい」という地域の個別ニーズに応え、地域の支え合い、助け合いの担い手として活動する会員相互の助け合い活動を展開しました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
提供会員数	44 人	49 人	44 人
利用会員数	143 人	163 人	167 人
活動件数	762 件	971 件	1,006 件

- 困ったときはお互いさま講座
 - ・期 日 令和元年5月22日（水）
 - ・会 場 ボランティアセンター、実家の茶の間
 - ・内 容 第1部 「住民参加型福祉サービスとは」
「生活応援団」概要説明
第2部 団体活動報告、提供会員との交流会
 - ・講 師 実家の茶の間 代表 河田 圭子 氏
 - ・参加者 10人

6 障がい児・者福祉の推進

障がい児・者が地域において安心して暮らすことができるように、また、障がいの程度や障がいの特性に応じたサービス・相談支援に努めました。

(1) 障がい福祉サービス事業の展開 〈 P108 〉

心身の障がいのため日常生活を営むのに支障のある方等にホームヘルプサービスや移動支援事業を実施しガイドヘルプサービスを提供しました。

- 新発田市社協居宅介護等事業所（居宅介護 ホームヘルプ） 〈 P108 〉

	平成29年度 5月～	平成30年度	平成31年度
派遣世帯数	10世帯	10世帯	9世帯
派遣延時間数（身体）	701.5時間	747.5時間	653時間
派遣延時間数（家事）	607時間	583.5時間	536時間
派遣延回数	1,073回	1,163回	1,062回

- 移動支援（ガイドヘルプサービス）事業 〈 P111 〉

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
派遣件数	696件	650件	528件
派遣時間数	1627時間	1388.5時間	995時間
利用契約者数	26人	23人	25人
ヘルパー人数	9人	9人	9人

(2) 意思疎通支援事業の受託運営 〈 P114 〉

- 声の広報発行事業

協力団体 : 音声訳「むぎの会」

利用登録者数 : 19名

利用状況 : ・広報しばた (毎月 1日、15日)
 ・しばた社協だより (毎月15日)
 ・健康かいほつ (6、12月)
 ・議会報 (4、7、10、1月)
 ・新聞コラム (月3回)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
発行数	77	78	78

- 手話奉仕員養成事業

「手話奉仕員養成講座（基礎課程）」を開催

- ・期 日 : 令和元年6月30日～8月31日 全14回
- ・会 場 : 新発田市ボランティアセンター
- ・受講対象者 : 手話奉仕員養成カリキュラム入門課程修了者等
- ・講 師 : 講師伝達講習会修了者3人 聴覚障がい者講師3人

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
受講者数	12人	8人	10人

- 手話奉仕員派遣事業

- ・手話奉仕員派遣事業運営状況

- ・手話奉仕員数 31人
- ・派遣人数 163人
- ・派遣時間数 513時間40分

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
派遣件数	86件	118件	124件

- 要約筆記奉仕員派遣事業

- ・要約筆記奉仕員派遣事業運営状況

- ・要約筆記奉仕員数 20人
- ・派遣人数 18人
- ・派遣時間数 80時間35分

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
派遣件数	3件	19件	5件

(3) 福祉有償運送事業（リフトカーの運行） 〈 P57 〉

歩行困難な障がい者等の福祉の増進と社会参加を図るため、運転ボランティアの協力により、リフトカー「あやめ号」を運行しました。

- ・利用登録者数 27人
- ・運転ボランティア登録者数 10人

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
運行件数	233件	226件	211件

(4) 複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業 〈 P123 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

- 放課後等デイサービス

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延利用者数	2,142人	2,837人	2,557人

7 **生きがい事業の推進**

高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう「金蘭荘」や「高齢者レクリエーションセンター」、豊浦福祉センター「ほうづきの里」、老人憩いの家「眺海荘」、加治川総合福祉センター「さくら苑」の運営を円滑に行い、種々の活動を通じ、利用者の生きがいの増進が図られるよう努めました。また、市から委託された敬老会及び金婚祝い事業の推進に努めました。

(1) 敬老会及び金婚祝い事業の受託運営 〈 P154 〉

- 敬老会の開催状況

対象者 75才以上

※米寿・白寿・新100歳の方には祝状と祝品を贈りました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
対象者	16,085 人	16,137 人	16,324 人
地区開催出席者	3,843 人 24 地区	3,789 人 24 地区	3,619 人 24 地区
施設入所対象者	548 人 26 施設	555 人 25 施設	575 人 施設

- 金婚祝い事業

市内に在住の金婚を迎えられた夫婦に記念品を贈り金婚を祝いました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
件数	234 組	177 組	207 組

(2) 福祉センター等管理運営事業

- 老人福祉センター「金蘭荘」 〈 P135 〉

開館日数 266日

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用者数	6,325 人	6,882 人	5,911 人

- 豊浦福祉センター「ほうづきの里」 〈 P157 〉

開館日数 287日

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用者数	26,283 人	31,735 人	30,757 人

- 老人憩いの家「眺海荘」 〈 P166 〉

開館日数 277日

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用者数	3,637 人	3,293 人	1,748 人

- 加治川総合福祉センター「さくら苑」 〈 P162 〉

開館日数 276日

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
利用者数	2,740 人	2,830 人	2,317 人

- 地域の茶の間「すみだ501」

平成24年6月から加治川総合福祉センター「さくら苑」を拠点として、毎月第2、第3、第4月曜に開催している。布草履や網かご作りなどボランティアの指導者を招いて教室を開催するなど、仲間づくり・交流の場の提供を行いました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
回数	30 回	28 回	27 回
延参加者数	991 人	714 人	567 人
協力ボランティア数(延)	27 人	20 人	22 人

- 地域の茶の間「あいさに」

平成26年5月から、おおむね50～70才の方を対象とした体験型のサロンを開催し、家族の介護や家事、育児、畑仕事などの合間（あいさに）気軽に趣味へのチャレンジや仲間づくり、情報交換の場を提供しました。

体験テーマ ・ふくろうブローチ ・洋服作り ・花形チョーカー
 ・梱包テープでかご作り ・がまぐちバック

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
回数	20 回	19 回	16 回
延参加者数	158 人	138 人	108 人

- 地域のお茶の間「金蘭荘サロン」

季節ごとの行事を工夫しながら、仲間づくり・交流の場の提供を行いました。

実施内容についても、参加者が意見を出し合いながら活動を行いました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
回数	23 回	49 回	44 回
延参加者数	518 人	631 人	624 人

(3) ふれあい・いきいきサロン活動 〈 P54 〉

少子高齢化社会が進む中、高齢者や障がい者、子育て中の母親など、世代・性別・文化の壁を越えて、いろいろな住民が住み慣れた場所でいつまでもいきいきと暮らせるように、自由に集える地域の交流の場づくりを進め、ご近所同志のつながりづくりや心と体の健康維持、情報交換が気軽にできるよう、地域のボランティアを中心に、おしゃべり会や昼食会、歌や踊りの鑑賞会を開催、地域住民の生きがいや社会参加などの充実を図りました。

また、社協の運営管理施設やレクリエーション用具を利用できるよう書類等整備し明示しました。加えて、ボランティア連絡協議会と連携を図り、ボランティアの講師を派遣できるよう整備しました。

● 地区別開催状況

地 区	サロン数
外ヶ輪	11
猿橋	3
御免町	4
二葉	7
住吉	3
東豊	5
五十公野	10
松浦	4
米倉	3
赤谷	2
川東	9
菅谷	7
加治	5

地 区	サロン数
加治	5
佐々木	7
豊浦	15
紫雲寺	13
加治川	13

テーマ型サロン
男性介護者サロン ほっこり
子育てサークル なないろ
フードバンクしばた
きら☆喜楽
プチオレンジカフェ
子ども食堂

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
開催サロン数	74 箇所	98 箇所	121 箇所

(4) 地域ふれあいルーム運営事業 〈 P140 〉

新発田市総合福祉センターいきいき館において「地域ふれあいルーム」を運営し、家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、仲間づくりや交流の場など、通所によるサービスを提供して要介護への移行防止や孤立状態の解消を図りました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
年間利用者数	2,484 人	2,825 人	2,726 人
一日当たり	10.3 人	11.9 人	11.6 人

※新発田市総合福祉センターいきいき館「地域ふれあいルーム」については、令和 2 年度から「健康長寿アクティブ交流センター」への移設を機に市の直営となったため、平成 31 年度をもって受託を終了しました。

8 子育て、若者支援事業

(1) 子育て支援事業（複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業） 〈 P127 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

また、初めて赤ちゃんを育てているお母さんのための仲間づくり・親子の絆作り・育児についての情報交換・学びの場作り等を目的に、BPプログラム（ベビープログラム）事業を平成31年度には3回実施しました。対象を生後2～5か月の第1子のお子さんとそのお母さんとし、47組の親子が参加し、初めての育児に対する不安の解消や仲間作りを推進しました。

- 地域子育て支援センター(子育て相談、プレイルーム)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延利用者数	6,619人	7,090人	6,058人

- 出張ほのぼの家族（毎月1回、会場：豊浦福祉センターほうづきの里）

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延利用者数	314人	399人	167人

- 子どもデイサービス

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延利用者数	237人	307人	157人

(2) 若者自立支援事業 〈 P78 〉

若者サポートステーション、ボランティア団体、他関連団体等と連携してボランティア活動を通じた社会的な居場所づくりや、就労意欲の向上に努めました。

また、「若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会」を開催し、当事者・支援団体・関係機関等の情報の共有、関係の構築を図りました。

- ボランティア体験

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
音声訳ボランティア むぎの会	5人	21人	13人
社協事業ボランティア	1,034人	1,258人	428人
団体へのボランティアコーディネート	-	3件	2件

- 若者交流会・親のサロン

ひきこもり、ニート、不登校等生きづらさを抱え、社会と繋がることが困難な若者が集い、日頃の思いを話し合ったり、情報交換を行うなどしてつながることへの第一歩となる場を運営しました。また、その親の不安解消、親同士の交流等を目的として親のサロンも同時に開催しました。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
若者交流会 毎月 第3金曜	218人(年18回)	364人(年23回)	439人(年21回)
親のサロン 奇数月 第3金曜	8人(年6回)	11人(年6回)	23人(年5回)

9 総合相談事業

(1) 地区担当制の導入

地区福祉活動計画の策定済の地域に対して担当職員を配置し、継続的な支援・相談窓口として地域の支援を行いました。

(2) 総合相談会の実施

①高齢者とその家族を対象とした「あんしん相談会」を1回開催しました。

相談会は当会が運営するデイサービスセンターを併設する福祉センターで行い、デイサービスセンター、圏域の地域包括支援センターそして市地区担当保健師が連携して高齢や健康、成年後見、またボランティア活動やサロン活動などの生きがいづくりについての相談を行いました。

第1回 あんしん相談会

日時：令和元年12月9日（月）13:30～

会場：加治川総合福祉センターさくら苑・加治川デイサービスセンター

内容：介護保険って？～知っているようで知らなかった

申請から自立支援のためのサービス利用について～

参加者：37名

第2回 あんしん相談会

※令和2年3月13日（金）を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止とし、個別の相談のみ対応しました。（2件）

②孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業に基づく総合相談会を2回開催しました。

相談会では将来のことについてや財産、相続等その内容に応じて各分野の専門家による適切なアドバイスを行いました。

第1回 「暮らし」と「住まい」のふくし相談会

日時：令和元年6月16日（日）10:00～16:00

会場：ボランティアセンター

件数：21件

第2回 「暮らし」と「住まい」のふくし相談会

日時：令和2年3月17日（日）10:00～16:00

会場：ボランティアセンター

件数：18件

以上が平成31年度事業の概要ですが、資料については次ページ以下に掲載しました。

平成 31 年度事業報告【資料編】

○社会福祉協議会費地区別実績一覧

- ・平成 31 年度日赤社費地区別実績一覧
- ・平成 31 年度共同募金戸別募金地区別実績一覧（一般募金）

○デイサービスセンター事業報告（収益及び利用者の推移 H29～R01）

- ・北デイサービスセンター
- ・南デイサービスセンター
- ・豊浦デイサービスセンター
- ・加治川デイサービスセンター

○訪問介護事業報告（収益及び利用者の推移 H29～R01）

- ・新発田市社協訪問介護事業所

○福祉センター等事業報告（利用料及び利用者の推移 H29～R01）

- ・福祉センターほうづきの里
- ・老人憩いの家 眺海荘
- ・老人福祉センター金蘭荘
- ・加治川総合福祉センターさくら苑

○平成 31 年度職員研修参加状況

平成 31 年度新発田市社会福祉協議会費 地区別実績一覧

○取りまとめ期間 令和元年 5 月 1 日～5 月 31 日 一世帯あたり 400 円

地区名	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合 (%)	一世帯あたり額
本 庁	21,837	16,274	4,313,537	74.52	265
五十公野	1,761	1,657	456,991	94.09	275
松 浦	627	585	206,650	93.30	353
米 倉	353	352	124,230	99.72	352
赤 谷	195	190	70,800	97.44	372
川 東	1,269	1,142	423,538	89.99	370
菅 谷	829	817	277,000	98.55	339
加 治	1,127	1,127	290,360	100.00	257
佐々木	1,006	900	289,322	89.46	321
豊 浦	2,697	2,565	736,400	95.11	287
紫雲寺	2,041	2,008	738,050	98.38	367
加治川	1,793	1,775	648,000	99.00	365
合 計	35,535	29,392	8,574,878	82.71	291

平成 31 年度日赤社費地区別実績表

○取りまとめ期間 令和元年 8 月 3 日～8 月 31 日 一世帯あたり 500 円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合 (%)	一世帯あたり額
本 庁	21,927	10,216	5,105,985	46.59	499
五十公野	1,773	1,028	514,211	57.98	500
松 浦	622	440	220,250	70.73	500
米 倉	351	313	156,500	89.17	500
赤 谷	192	161	81,300	83.85	504
川 東	1,271	1,028	511,323	80.88	497
菅 谷	822	756	377,500	91.97	499
加 治	1,114	713	356,450	64.00	499
佐々木	1,009	733	365,790	72.64	499
豊 浦	2,696	1,571	783,900	58.27	498
紫雲寺	2,032	1,845	920,800	90.79	499
加治川	1,791	1,607	803,700	89.72	500
合 計	35,600	20,411	10,197,709	62.61	499

平成 31 年度 共同募金戸別募金地区別実績一覧 (一般募金)

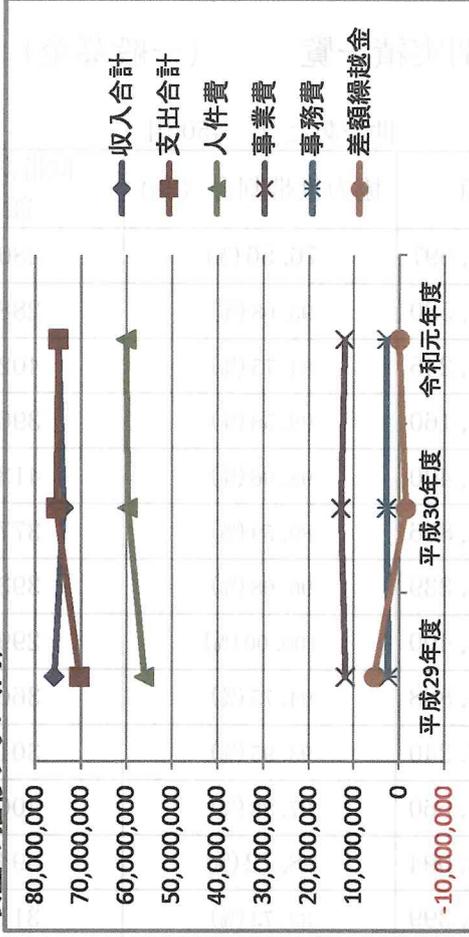
○取りまとめ期間 令和元年 10 月 1 日～10 月 31 日 一世帯あたり 450 円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合 (%)	一世帯あたり額
本 庁	21,931	16,791	4,694,597	76.56 (%)	280
五十公野	1,773	1,661	478,580	93.68 (%)	288
松 浦	623	528	212,245	84.75 (%)	402
米 倉	351	346	137,160	98.58 (%)	396
赤 谷	192	190	78,400	98.96 (%)	413
川 東	1,316	1,179	444,896	89.59 (%)	377
菅 谷	842	809	318,339	96.08 (%)	393
加 治	1,114	1,114	333,400	100.00 (%)	299
佐々木	1,009	956	343,888	94.75 (%)	360
豊 浦	2,696	2,533	728,240	93.95 (%)	301
紫雲寺	2,032	1,989	807,560	97.88 (%)	406
加治川	1,796	1,773	698,094	98.72 (%)	394
合 計	35,675	29,869	9,275,399	83.73 (%)	311

北デイサービスセンター事業報告書

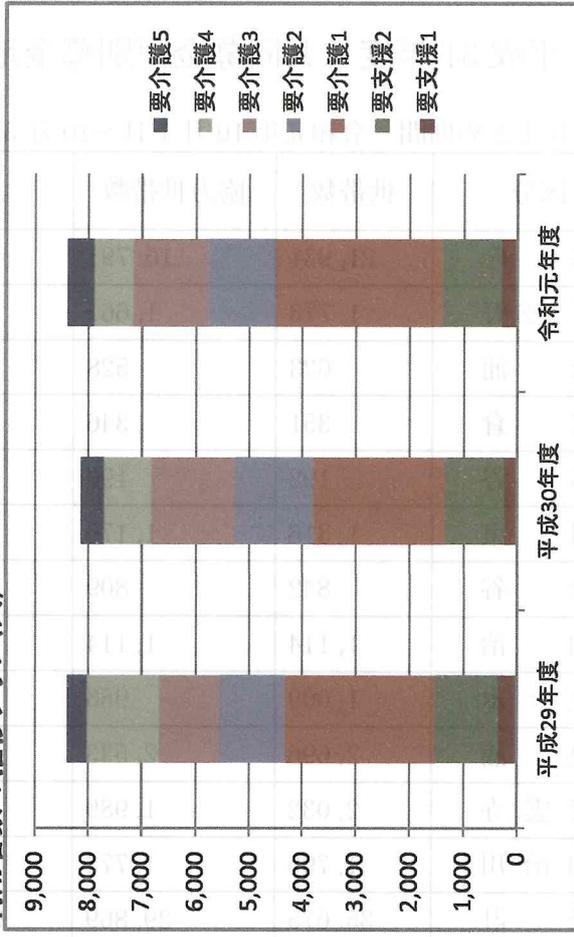
収益の推移(事業活動収支)		(円)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入合計	75,875,070	73,836,835	74,965,454
支出合計	70,344,959	75,364,515	74,979,140
人件費	56,079,114	59,755,828	60,128,043
事業費	11,875,490	12,916,982	12,118,376
事務費	2,390,355	2,691,705	2,732,721
差額繰越金	5,530,111	-1,527,680	-13,686

収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移		(人)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
要支援1	347	248	289
要支援2	1,173	1,084	1,105
要支援計	1,520	1,332	1,394
要介護1	2,822	2,464	3,129
要介護2	1,187	1,480	1,228
要介護3	1,153	1,546	1,409
要介護4	1,340	883	729
要介護5	365	434	500
要介護計	6,867	6,807	6,995
合計	8,387	8,139	8,389

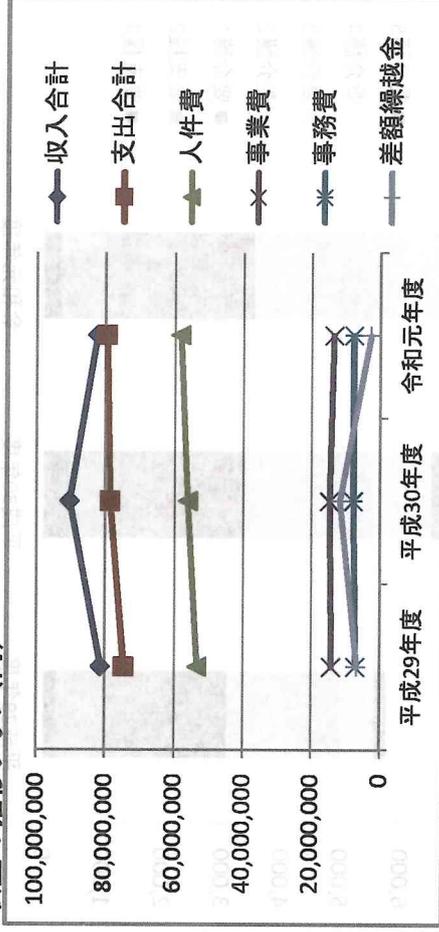
利用者数の推移グラフ(人)



南デイサービスセンター事業報告書

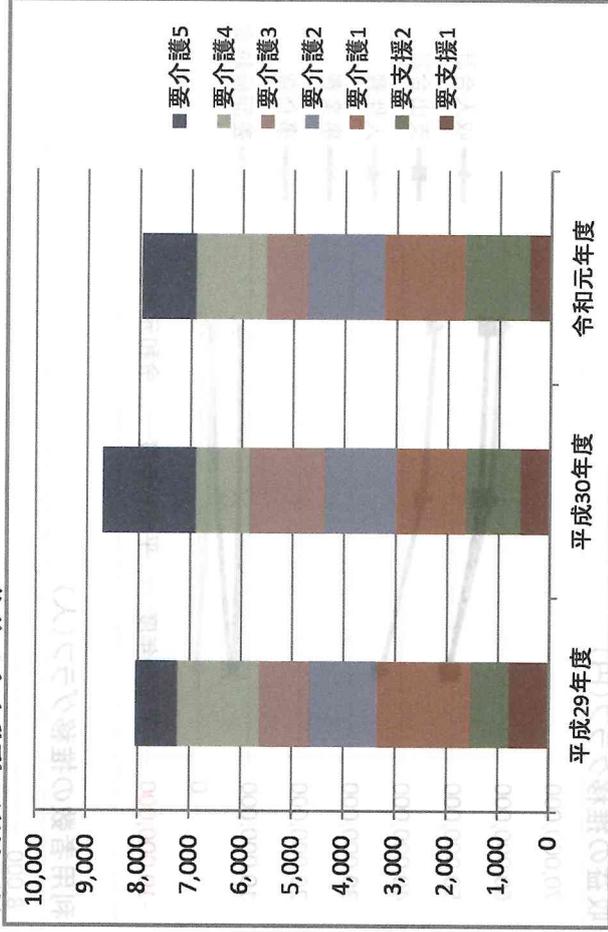
収益の推移(事業活動収支) (円)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入合計	81,286,805	90,373,167	82,351,903
支出合計	74,607,701	78,666,091	79,581,073
人件費	53,349,915	56,116,416	58,294,561
事業費	14,192,350	14,774,611	13,551,430
事務費	7,065,436	7,775,064	7,735,082
差額繰越金	6,679,104	11,707,076	2,770,830

収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
要支援1	788	578	407
要支援2	739	1,068	1,274
要支援計	1,527	1,646	1,681
要介護1	1,830	1,352	1,558
要介護2	1,304	1,372	1,479
要介護3	979	1,473	815
要介護4	1,595	1,058	1,374
要介護5	811	1,801	1,055
要介護計	6,519	7,056	6,281
計	8,046	8,702	7,962
障がい	1,192	1,106	1,115
合計	9,238	9,808	9,077

利用者数の推移グラフ(人)



豊浦デザイナー・サービスセンター事業報告書

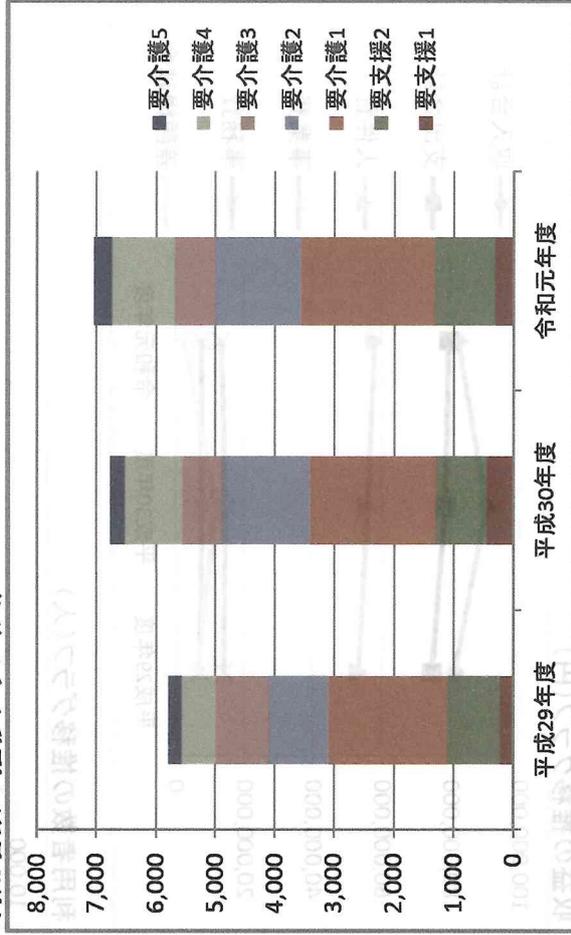
収益の推移(事業活動収支)		(円)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入合計	49,091,064	57,496,710	59,452,520
支出合計	49,476,145	55,673,603	56,696,899
人件費	36,157,701	44,243,706	46,461,920
事業費	7,105,822	7,908,812	7,975,173
事務費	6,212,622	3,521,085	2,259,806
差額繰越金	-385,081	1,823,107	2,755,621

収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移		(人)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
要支援1	227	455	323
要支援2	881	843	999
要支援計	1,108	1,298	1,322
要介護1	1,993	2,117	2,248
要介護2	990	1,476	1,431
要介護3	905	672	690
要介護4	568	956	1,046
要介護5	221	251	301
要介護計	4,677	5,472	5,716
合計	5,785	6,770	7,038

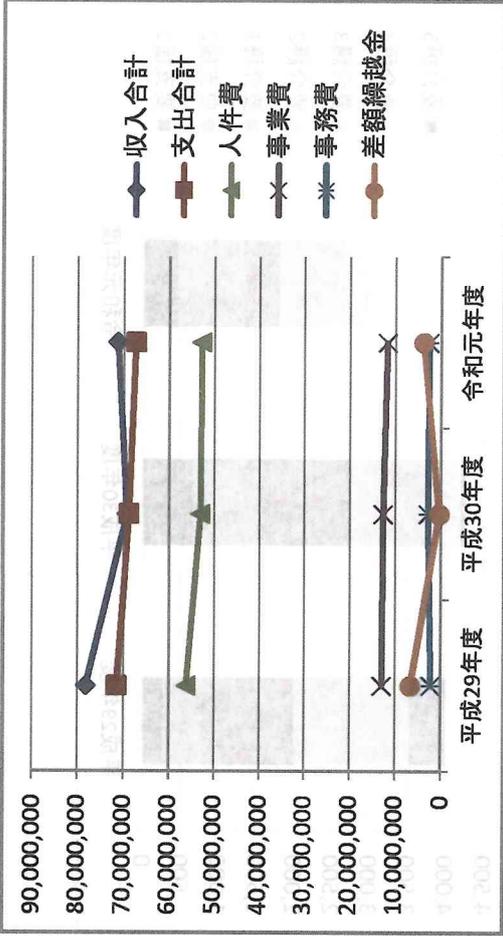
利用者数の推移グラフ(人)



加治川デイサービスセンター事業報告書

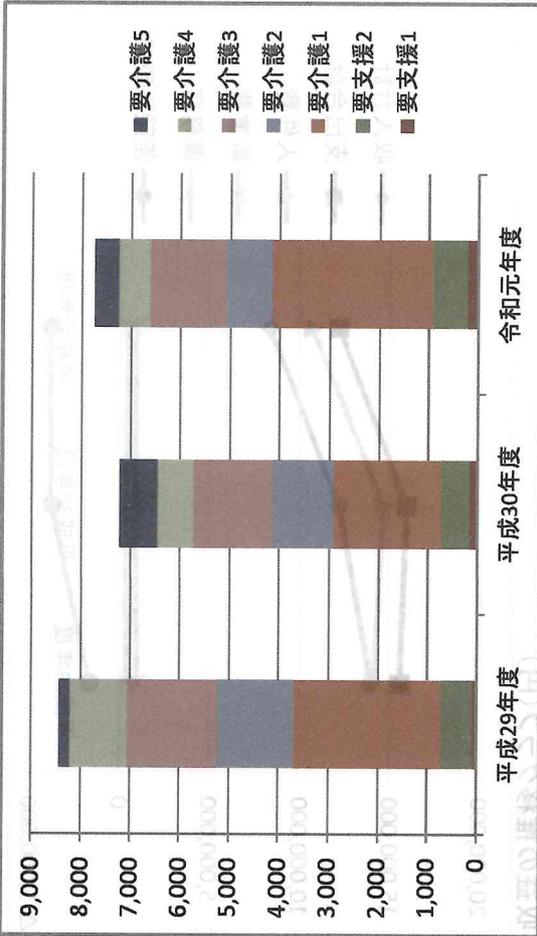
収益の推移(事業活動収支)		(円)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入合計	78,158,094	69,243,089	71,279,671
支出合計	71,443,461	68,781,728	67,359,340
人件費	56,181,459	53,155,459	52,831,268
事業費	12,992,057	12,718,683	11,827,792
事務費	2,269,945	2,907,586	2,700,280
差額繰越金	6,714,633	461,361	3,920,331

収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移		(人)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
要支援1	91	156	214
要支援2	631	577	693
要支援計	722	733	907
要介護1	2,977	2,175	3,256
要介護2	1,530	1,226	895
要介護3	1,835	1,590	1,569
要介護4	1,148	725	636
要介護5	230	787	494
要介護計	7,720	6,503	6,850
合計	8,442	7,236	7,757

利用者数の推移グラフ(人)



新発田市社協訪問介護事業事業報告書

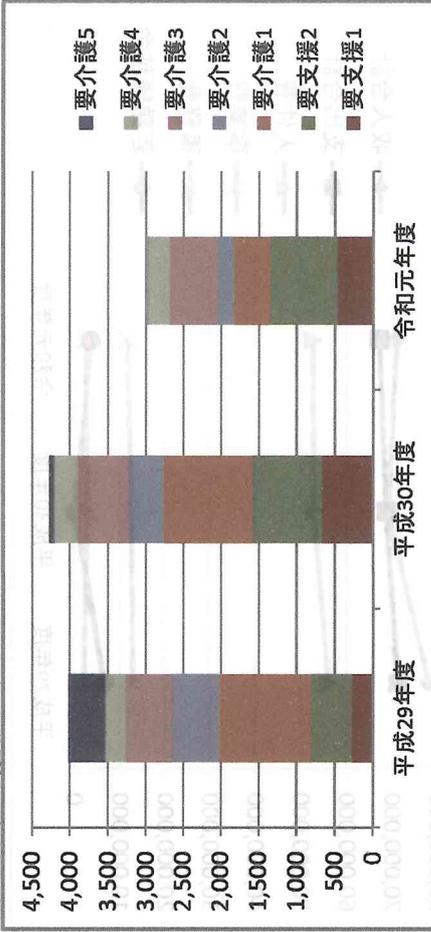
収益の推移(事業活動収支)		(円)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入合計	14,017,890	12,240,830	8,390,030
支出合計	15,631,644	16,016,620	12,223,153
人件費	14,178,963	14,723,887	10,755,373
事業費	1,023,302	912,445	930,520
事務費	429,379	380,288	537,260
差額繰越金	-1,613,754	-3,775,790	-3,833,123

収益の推移グラフ(円)



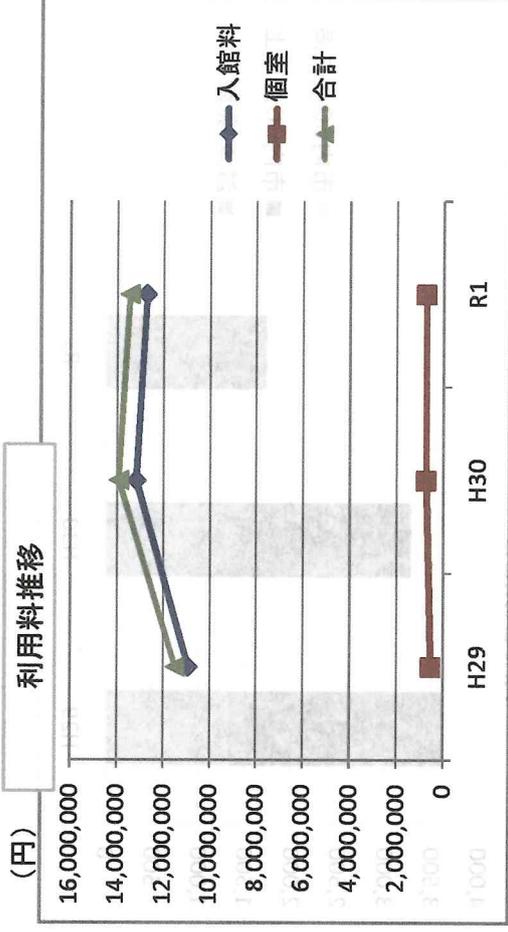
利用者数の推移		(人)	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
要支援1	278	672	460
要支援2	526	906	887
要支援計	804	1,578	1,347
要介護1	1,220	1,188	489
要介護2	623	450	207
要介護3	623	672	640
要介護4	259	316	291
要介護5	488	69	51
要介護計	3,213	2,695	1,628
合計	4,017	4,273	2,975

利用者数の推移グラフ(人)



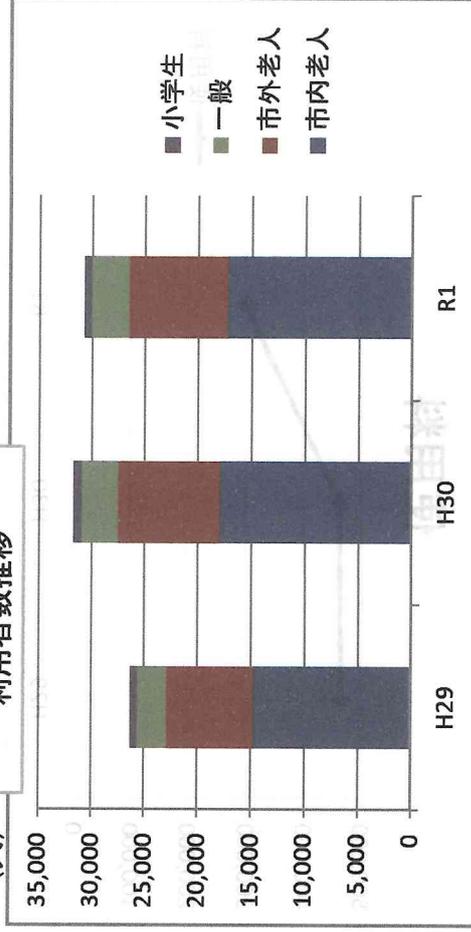
32

区分	利用料推移 (円)		
	H29	H30	R1
入館料	10,949,190	13,189,330	12,731,820
個室	555,250	751,000	738,250
合計	11,504,440	13,940,330	13,470,070



区分	利用者数推移 (人)		
	H29	H30	R1
市内老人	14,757	17,887	17,276
市外老人	8,192	9,719	9,277
一般	2,727	3,355	3,477
小学生	607	774	727
合計	26,283	31,735	30,757

利用者数推移 (人)



個室部屋数	個室利用数推移		
	H29	H30	R1
個室部屋数	528	608	539

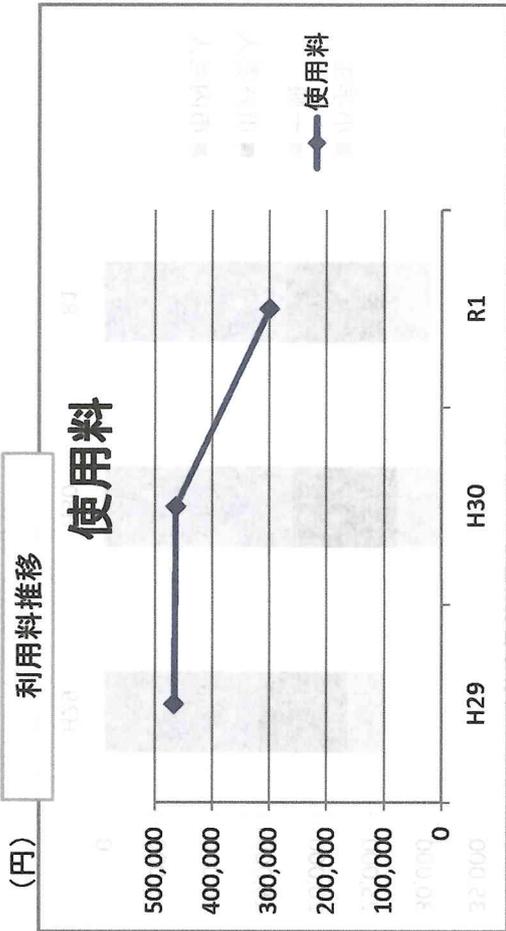
開館日数	開館日数		
	H29	H30	R1
開館日数	268	312	287

34

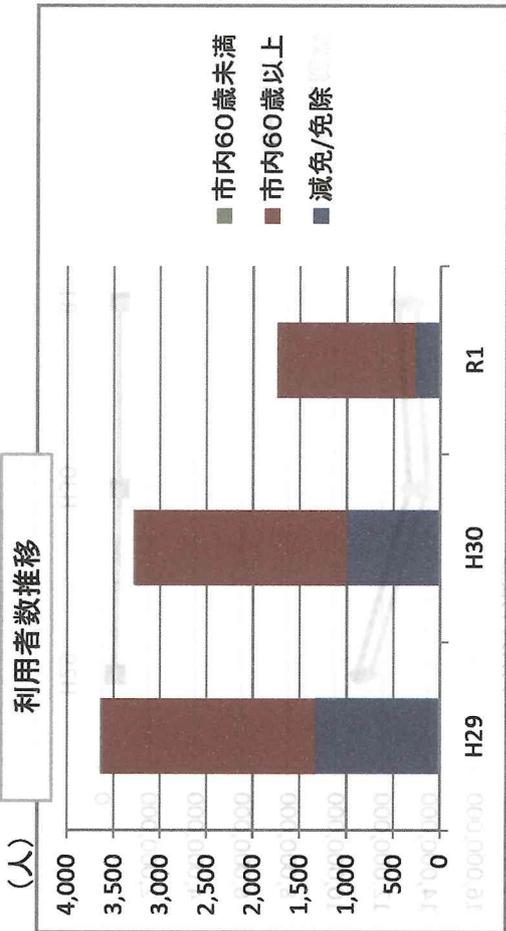
新発田市紫雲寺老人憩いの家「眺海荘」

34

利用料の推移			
区分	H29	H30	R1
使用料	466,750	463,450	299,750



利用者の推移			
区分	H29	H30	R1
減免/免除	1,335	1,000	273
市内60歳以上	2,286	2,280	1,468
市内60歳未満	16	13	7
合計	3,637	3,293	1,748

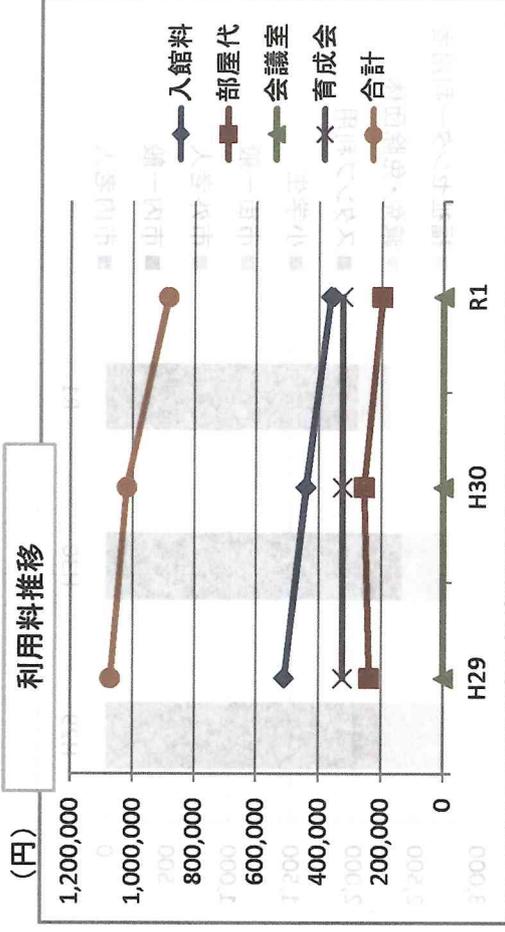


35

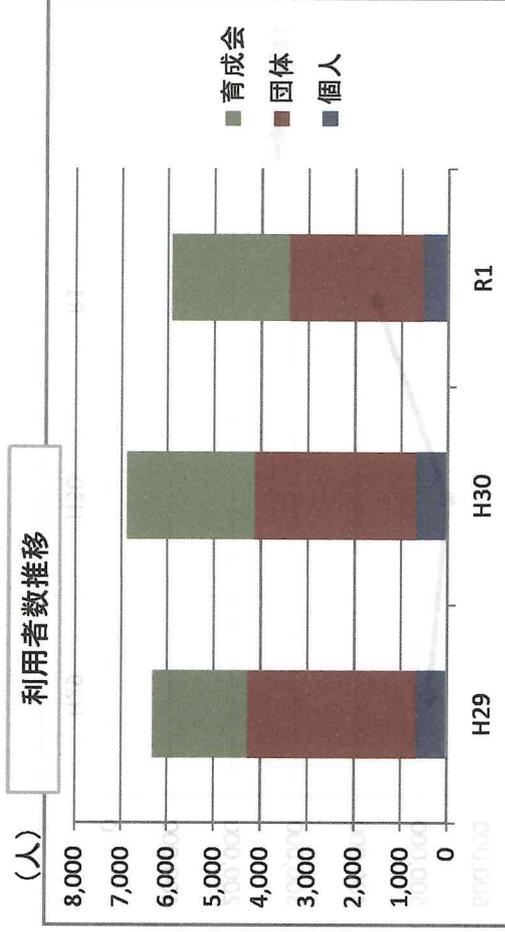
開館日数			
区分	H29	H30	R1
開館日数	303	305	277

老人福祉センター「金蘭荘」

利用料の推移	(円)	
	H29	H30
入館料	510,600	440,900
部屋代	238,600	255,400
会議室	0	0
育成会	324,000	324,000
合計	1,073,200	1,020,300



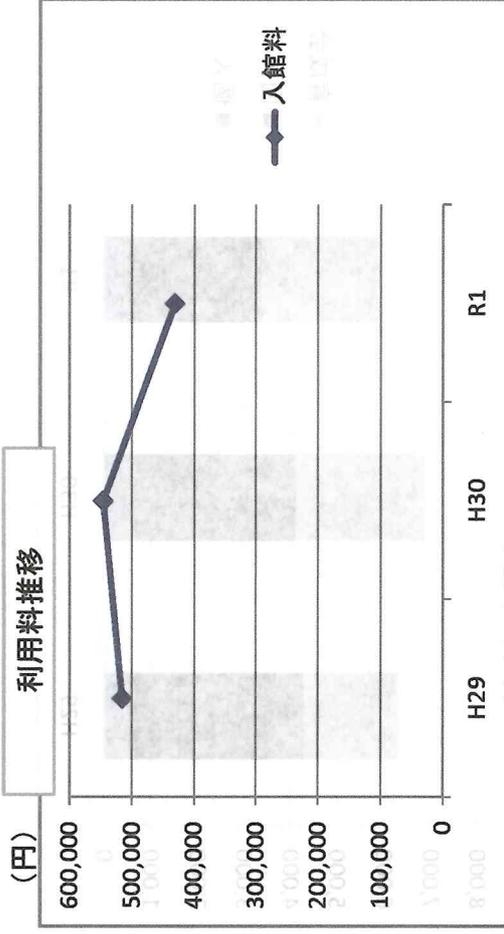
利用者の推移	(人)	
	H29	H30
個人	663	680
団体	3,630	3,466
育成会	2,032	2,741
合計	6,325	6,887



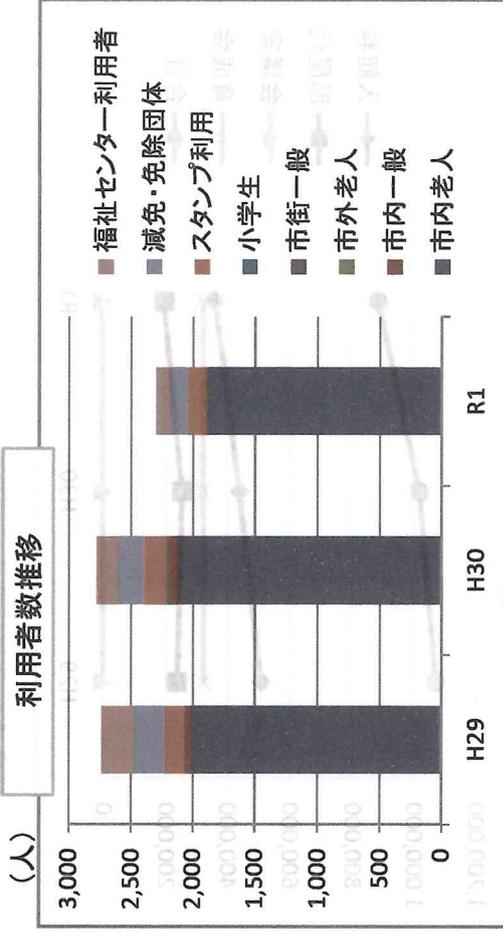
開館日数	(日)	
	H29	H30
開館日数	293	294

加治川総合福祉センター「さくら苑」

利用料推移				
区分	H29	H30	H30	R1
入館料	515,232	545,632		431,000



利用者数推移				
区分	H29	H30	H30	R1
市内老人	2,008	2,124		1,876
市内一般	47	72		17
市外老人	1	3		6
市街一般	7	5		0
小学生	4	3		1
スタンプ利用	169	195		150
減免・免除団体	237	198		139
福祉センター利用者	267	179		113
合計	2,740	2,779		2,302



開館日数				
区分	H29	H30	H30	R1
開館日数	308	306		276

令和元年度職員研修会等参加状況

1. テーマ別研修・専門研修(事務局)

月 日	実施場所	研修の名称	参加人数
5月29日	品川区社会福祉協議会他	生前契約、死後事務視察研修	2
5月30日	山口県	第9回赤い羽根全国ミーティング	2
5月31日	福岡市社会福祉協議会	空家活用事例視察研修	2
6月11日	新潟ユニゾンプラザ	地区民生委員児童委員協議会長並びに事務局担当者合同会議	1
7月17日	全社協	専門職実践力研修会	1
7月23日	カルチャーセンター 2階視聴覚室	暴力団等の不当要求防止責任者講習	1
7月23日	新潟ユニゾンプラザ	令和元年度 福祉職員キャリアパス対応研修	2
7月24日	新潟県自治会館	令和元年度 成年後見制度市町村長申立て推進研修会(基礎編)	1
7月26日	岸和田市社会福祉協議会	視察研修	4
7月27日	兵庫県	日本ホスピス・在宅ケア研究会「神戸フォーラム2019」	4
7月28日	兵庫県	NPO法人なごみ視察研修	4
8月6日	地域交流センター	新発田市地域包括支援センター職員等研修①	2
8月21日	新潟ユニゾンプラザ	新潟県災害ボランティア調整会議	2
9月3日	新潟ユニゾンプラザ	広報研修	1
9月12日	秋田県山本郡藤里町	藤里町社会福祉協議会視察研修	1
9月20日	江南区福祉センターきらとびあ	”共感”⇒”参加”への架け橋～POWEPPOINTによるプレゼンを添えて～	3
10月2日	三条市商工会議所開館	令和元年度 日常生活自立支援事業専門員・担当職員会議	1
10月24日	新潟県庁	令和元年度 成年後見制度市町村長申立て推進研修会(応用編)	1
11月28日	新潟ユニゾンプラザ	SNSを利用したシンポジウム	1
11月28日	地域交流センター	新発田市地域包括支援センター職員等研修②	2
12月6日	新潟ユニゾンプラザ	日常生活自立支援事業研修会	2
12月13日	ボランティアセンター	第4回相談員を通して医療機関との連携を知る	1
12月17日	新潟ユニゾンプラザ	地域福祉コーディネーター研修	1
2月4日	新潟ユニゾンプラザ	令和元年度市町村社会福祉協議会事業継続計画(BCP)ガイドライン策定研修会	1
2月21日	県民会館	令和元年度 新潟県精神医療・保健・福祉関係者合同実践セミナー	1
2月26日	生涯学習センター	令和元年度第2回事業啓発部研修会～特別な支援を必要とする子どもの学びを考える	1
3月5日	自治会館別館	令和元年度「地域共生社会実現に向けた地域づくり強化のための研修会	1
3月23日	新潟ユニゾンプラザ	令和元年度 生活福祉資金担当部課長会議	1

2. テーマ別研修・専門研修(各事業所)

月 日	実施場所	研修の名称	参加人数
4月18日	新発田市ボランティアセンター	平成31年度 新発田地区居宅介護支援事業者連絡協議会 総会	1
4月22日	新発田市地域交流センター あおり館	平成31年度 サービスC事業従事者研修	1
4月22日	新潟ユニゾンプラザ	平成31年度 新潟県地域包括ケアシステム推進セミナー	1
5月9・10日	まちなかキャンパス長岡「交流ルーム」	令和元年度 社協新任及び初級職員研修会	2
5月14・15日	新潟ユニゾンプラザ	主任介護支援専門員スキルアップ研修	3
5月16日	新発田市地域交流センター あおり館	介護予防従事者研修会～口腔機能向上編～	4
5月30日	紫雲寺老人憩の家 眺海荘	第17回男性介護者の集い ほっこり	1
5月17日	新潟県庁 西回廊講堂	2019年度地域包括支援センター職員研修(初任者研修)	3
5月21日	新発田市七葉コミュニティーセンター研修室	東地域包括主催研修会 耳の構造と聞こえについて	1
5月23日	新潟自治労会館 5階 会議室	2019年度地域包括支援センター職員研修(初任者研修)	1
5月23日	新発田市役所5階会議室601.502	新発田市高齢者虐待対応初任者研修	2
6月7日	新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室	フィジカルアセスメント研修～介護現場で活かすフィジカルアセスメント～	1
6月13日	新発田市地域交流センター あおり館	令和元年度 新発田市在宅医療・介護連携多職種研修会	4
6月18・19日	Learning Square 新橋	2019年度 地域包括支援センター職員基本研修	1
6月19日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 チームワーク向上研修	1
6月24日	新潟ユニゾンプラザ 中研修室	新潟県介護福祉士会 介護福祉士現任研修	1
6月25日	新発田市ボランティアセンター2階研修室	新発田中央・南地域包括圏域介護支援専門員研修会	3
6月26・27日	朱鷺メッセ 国際会議場	平成31年度新潟県相談支援従事者初任者研修	1

7月3日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 相談面接技術基礎研修～より良い支援につなげるための相談面接の基本～	1
7月9日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 認知症ケア・対応研修	2
7月10日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 記録の書き方研修	2
7月18日	新発田市地域交流センター あおり館	令和元年度 認知症研修会	1
7月22日	豊浦地区公民館 大ホール	介護予防ケアマネジメント研修会	1
7月23日	サンワーク 新発田 多目的ホール	令和元年度 第1回新発田地区居宅介護支援事業者連絡協議会研修会	1
7月23・24日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員研修」	4
7月24日	新潟県自治会館 201会議室	令和元年度 成年後見制度市町村長申立推進研修会(基礎編)	1
7月25日	新潟免許センター	2019年度 安全運転管理者研修	2
8月1日	新潟自治労会館 601～603会議室	令和元年度地域包括支援センター職員等研修(介護マネジメント実践)	3
8月9日	新潟自治会館 新館9F ゆきつばき	令和元年度認知症初期集中支援チーム員情報交換会	1
8月20日	市役所5階 会議室501～503	新発田市介護予防・自立支援型地域ケア個別会議	2
8月21日	新潟ユニゾンプラザ4階会議室	主任介護支援専門員スキルアップ研修 主任介護支援専門員に求められるスーパービジョンとは	3
8月23日	胎内市産業会館	2019年度 安全運転管理者研修	1
7月12日8月27・28日	新潟自治会館 講堂	令和元年度新潟県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修	1
8月30日	新潟ユニゾンプラザ4階会議室	スーパービジョン研修会 福祉・介護職員の成長を支援するためのスーパービジョン	1
9月2日	生涯学習センター 講堂	公正な採用選考と人権問題研修会	2
9月3・4日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員研修」	2
9月17・18日	東京都港区TKPガーデンシティ PUREMUM田町ホール4B+4C	2019年度 認知症地域支援推進員研修 新任研修	1
10月1・2日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「チームリーダーコース」	3
10月10日	県立新発田病院5階大会議室	第4回 新発田病院地域学習会	1
10月10日	健康プラザしうんじ	第9回 北圏域ケアマネミーティング	1
10月18日	新発田市地域交流センター 会議室	令和元年度第2回新発田市自殺危機介入スキルアップ研修	2
10月23日	新潟県自治会館 講堂	令和元年度 通所介護事業所集団指導	4
10月23日	新潟県自治会館 講堂	令和元年度 訪問介護事業所集団指導	1
10月24日	新潟ユニゾンプラザ 4階大会議室	苦情解決責任者等のための苦情解決研修	2
9月11・12・18・19・24・25・10月7・8・22・23・28	ハイブ長岡	令和元年度 新潟県主任介護支援専門員研修	1
10月25日	新発田市生涯学習センター 多目的ホール	令和元年度 新潟県医療観察制度地域連絡会	1
11月6・7日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「チームリーダーコース」	2
11月10日	燕市小池公民館	燕市杉名地区認知症の人の声掛け見守り訓練視察	1
11月11日	ボランティアセンター 研修室	若者支援専門研修会	1
11月12日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室	2019年度 対人援助のためのファシリテーション研修	1
11月13・14日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	2019年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「中堅職員コース」	3
11月14日	下越健康開発センター2階大講堂	令和元年度 ときネット研修会	3
11月22日	ボランティアセンター 2階 研修室	令和元年度 新発田中央・南圏域介護支援専門員研修会	1
11月23日	生涯学習センター 講堂	令和元年度新潟県委託事業自立支援促進フォーラム～人生100年時代～自分らしく暮らすために	1
11月25日	新発田市地域交流センター あおり館	下越圏域高次脳機能障害支援従事者研修会	1
11月26日	新発田市地域交流センター あおり館	令和元年度 第2回 新発田地区居宅介護支援事業者連絡協議会 研修会	2
11月27日	新潟県庁西回廊講堂	令和元年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導	1
12月6日	新潟県自治会館 講堂	令和元年度 高齢者虐待防止ネットワーク運営研修	1
12月17日	新発田市役所5階会議室	新発田市自立支援型地域個別会議 9回目	2
12月18日	燕三条地場産業振興センター7階	令和元年度新潟県経営セミナー(後期)	1
12月11日	新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室	2019年度 モチベーションアップ研修	1
12月4・5・6・18・19日	朱鷺メッセ メインホール	令和元年度 新潟県介護支援専門員「更新研修」(専門研修家庭Ⅰ)「専門研修」(専門研修過程Ⅱ)	1
1月28日	ボランティアセンター研修室1	第5回新発田市成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会	2
1月30日	新発田市生涯学習センター講堂	介護予防研修会	3
2月6日	ボランティアセンター研修室	令和2年 第1回新発田地区居宅介護支援事業者連絡協議会 意見交換会	2
2月13日	イクネスしばた 1階 多目的室1	令和元年度 調理師再教育講習会	2
2月13日	健康プラザしうんじ 多目的ホール	平成31年度 第2回ケアマネミーティング	1
2月24日	聖籠町町民会館小ホール	令和元年度 下越圏域地域生活支援連絡調整会議研修会～ペアレントトレーニングを学ぶ～	1